



多久の子育てを応援する「児童センター」

あじさいへ行こう！

Go!



子育て中のママとパパへ

子育てには子どもの発達やしつけ、保育園のことなど不安や悩みがつきものだと思います。利用者支援事業では、どんなささいなことでも相談や助言、情報提供等を行っています！またファミサポ・子育て支援センターとの共催で、赤ちゃん広場やママカフェなど、ママたちの交流の場や日々の疲れを発散するためのイベントも行っていますのでぜひお越しください！

▶▼佐賀女子短期大学の講師による食育講座（赤ちゃん広場）



▲多久市内3つの中学校にママと子どもたちが登校した「赤ちゃん登校日」



▲お菓子やお茶を飲みながら交流する「ママカフェ」

問い合わせ

児童館 ☎75-6621 / 子育て支援センター「でんでんむし」 ☎37-1117

利用者支援事業「パラソル」 ☎75-5120 / ファミリー・サポート・センター「にじいろ」 ☎75-5111

あじさいのイベント情報♪

3月	
にこにこサロン（毎週火曜）	
5日	成長の記録
12日	子育て講話
19日	お誕生会
26日	読み聞かせ
すこやかタイム（毎週土曜）	
2日	牛乳パック小物入れ
9日	写真立て作り
16日	メルヘンタイム
23日	おりがみ遊び
30日	マスコット作り
でんでんむし	
7日（休）	子育て講話
12日（火）	食育相談会
14日（休）	赤ちゃん広場
19日（火）	お誕生会

あじさい
ホームページ



連載



出典：独立行政法人国民生活センター

見知らぬ事業者から「平成から年号が変わる。天皇陛下のアルバムを買わないか」と電話があり、皇室に興味があったので、少し話を聞いてしまった。本来8万円だが、3万8千円で買えると言われた。最終的に断ったのに一方的に自宅にアルバムが配送され、夫が受け取ってしまった。（70代女性）

Check!

天皇陛下の退位に便乗した商法にご注意

「自分は大丈夫だと思っていませんか？」
だまされない賢い消費者になろう!!

ひとことアドバイス

- 天皇陛下の退位に便乗して、アルバム、掛け軸等の購入を電話で持ち掛けられたとの相談が寄せられています。中には長時間に渡って勧誘された、断っているのにしつこく勧誘されたという強引なケースもあり、注意が必要です。
- 話を聞いてしまうと断りにくくなってしまいます。購入する意思がない場合には、早いうちにはっきりと断りましょう。
- 注文や承諾していない商品が届いた場合は、代金を支払わず受け取り拒否しましょう。受け取り拒否をしても宅配業者に迷惑がかかることはありません。「誰が注文したか分からない荷物は受け取らない」というルールを家族で作っておくのも一つの方法です。
- 困ったときは、早めに市民生活課 生活環境係または消費者ホットライン等に相談ください。

問い合わせ

市民生活課 生活環境係 ☎75-6117 消費者ホットライン ☎188